

# 交通渋滞や市政の優先順位は？

## 「体育館建設」を再考する

小紙前号で「体育館建設は市民に十分な合意が得られているか」と書いたが、この1カ月、そうした努力が何えなにもかかわらず、行政の意見だけが先行しているように感じられる。これでは住民自治の基本にもとると思えるので、再度この問題点を指摘し、市民が判断するための材料を提供したい。議会と行政は、以下の点につき論議を尽くして、市民に理解のいく説明をしていただくよう、希望するもの。

総合体育館の建設が想定されている場所は市民プールのお向い、もと「保健環境研究所」の跡地である。土地の入手や広さの点では申し分ない。

市民の納得を得やすいように、福祉や避難場所としての機能も持たせるよう、行政は提案しそうだが、次のような問題点にはどう答えるのだろうか。

① 国道や県道から現地に向かうとすると、西鉄線踏み切り

での渋滞は、既に日常的现象である。この上に施設利用者が加わったら、すさまじい渋滞が予想される。まずはこちらの解決が先ではないのか。

② やつと線路を越えて落合橋に來ても、ここでも左右からの道路での混乱が予想される。そして何より、ここは御笠川と鷺田川の合流点で、数年前にも水没で被害が出た場所。大雨などの災害の危険が

ある段階で、この橋を渡って「避難地」へ行けるかどうか、大いに疑問がある。

③ 大施設で数百台の駐車が予想

## 子孫に借金を残すのか

建設予算18億円と聞くが、付帯事業その他を加算すると、20億をはるかに超える事態も予想される。そして建てた後は毎年の経費がまた膨大な額になるのではないか。体育館は自前の利益は生み出さない。これらの費用は、現状ではすべて市債に頼ることになるだろう。それはつまり、子孫に残す巨額の借金となるわけだ。

小紙が提案したように、国や民間資本の導入を検討し、その上で市民に問う、というのであれば、とりあえず耳を傾けたいと思う。しかしその論議もなく、やみくもに建設を急ごうとするなら

買い物や日常生活の困ったを即解決!

**げんき太宰府号**

NPO法人 だざいふソーシャルクリエーション

太宰府市石坂1-10-12-102

**DSC** 092-928-0123  
担当：前田(まえだ)

庭の手入れからビル建築まで

— 家に関することなら何でも —



1級建築士の兄弟が営む会社  
**平生建設**  
株式会社

太宰府市五条2の11の1 第1車庫ビル  
☎092-925-3939/080-1715-7466(平川)

真の「まちづくり」は普通の市民が考え・発言し・行動することから

市民グループ **住みよい太宰府を作ろう かい**

略称 〈作ろうかい〉

# 作ろう!

94号 (12・6・10)

〈問い合わせ・連絡先〉

〒818-0101

太宰府市観世音寺4-17-22

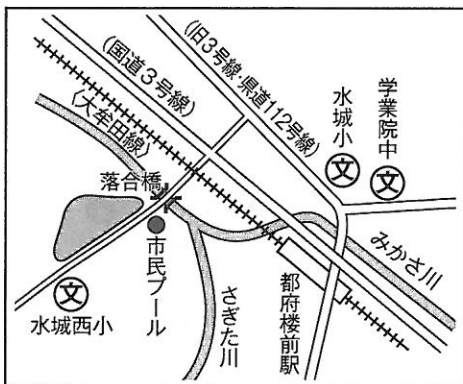
観世 広

電話とFAX 092・922・6801

急ぎの場合は 090・9602・9508

Eメール Kanze.hiroshi@ezweb.ne.jp

今月は、14,500部発行



ば、行政は一体、市民の願いのどこを見ているのか、と言わざるを得ない。

その点では転住者の意見を聞くのが手つとり早いですが、私どもの若手の調査によっても、太宰府市の住民福祉は低位にある。それは「非常に」とつけ加えてもいいほどで、市民の不満の声は当会にもよく届く。

もしかして市長は、3年後の選挙にのみ焦点を合わせて、他の事項は考慮からいっさい排除してはいないか。周囲にイエスマンだけを揃えて、議会についても「再議に付せば、どうせ従う」とタカをくくってはいないか。疑問にあまり応えないで。

何だか気になる姿勢である。

# 寄稿

## 『総合体育館建設』は説明と論議を!

先の議会で総合体育館建設に伴う設計委託料が減額修正のうえ可決された。

今、なぜ多額の税金を投入して箱物を作るのか。市のビジョンや目的がまったく説明されていない。

まして現在、税金など自主財源の増が見込めず、財政は厳しいはずであり、市債(205億円)など借金は一向に減らない現状を考えると、市民としてはとても理解できない。

市の総合計画では「福祉のまち

づくり」等目標を6項目掲げているが、十分な予算がなくては推進も困難であろう。

今日、市政にとつては保育・教育や医療介護などの福祉問題等、市民の生活と直結する問題が優先課題で重要であると思う。

総合体育館を造り、屋内競技の全国大会開催でも考えているのだろうか。

だとすれば、交通アクセスや選手の宿泊施設などの費用がかさみ、維持費も莫大だ。

## 当会からのお願い

当会にいただくお便り・電話のうち、相談ごとには精一杯の対応をしています。私どもには何の権限もなく、どこからの資金援助もない、ごく普通の市民の集まりに過ぎないのですが、そうした住民が声を出してこそ「まちづくり」は始まる、との心情のもと、活動しています。

最近の記事への共感が多く寄せられるのですが、残念ながら匿名が多い。もしもあなたに、匿名の手紙が来たらどうお感じになりますか。

すか。

私どもは市民の皆さんの目線を考えているのです。姿を隠してモノを言う、というのはやめましょうよ。紙上に紹介する際は必ず了解をとりませう。

先日は「運営のたしに」と現金が送られてきました。恐縮の至りで、お礼の気持ちをお伝えしようにも方法がなく、私どもは落着かない気分です。

よろしくお願い致します。

## 渡邊厚生

市長は、議会で「スポーツはもとより、子供や高齢者が集える場および災害時の避難等の機能を合わせ持つ多目的な施設」だと説明しているが、それならば既存の施設を拡充し学校体育館などを改修すればよい。

広く市民の声を公開の場で聞き、理解を深めてほしい。数十億

## 7月「ミュージカル映画」を楽しむ

### 福祉・介護を考えよう

たとえば市政や近所の動向に無関心であっても、いざ福祉や介護の問題が家庭に生じた、という場合、個人的に悩む人が多い。時には行政マン自身が傲慢にも「それは自己責任で」と、突き放したモノ言いをする例さえある。

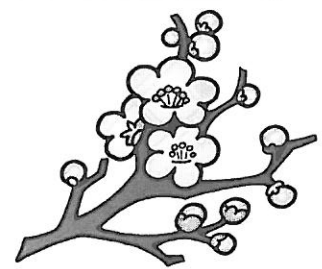
核家族化や高齢社会を迎えた現在、福祉は行政の最重要任務であり、地域で支えあふ必要もある、と私どもは考えます。とても「自己責任」で解決できる問題ではない。

6月の当会行事として、それらを関係者を招いて一緒に考えたいと思ひ、次のような計画を立てました。

### 福祉・介護問題を考える

- ・6月8・15・22・29の各金曜14時から。
- ・観世音寺公民館で。
- ・講師は市の高齢者支援課・社会

※各回お1人ずつ、自由に話していただく予定です。質問等はそ



### 自分史・印刷物全般

一般印刷・オンデマンド印刷・フォーム印刷・封筒印刷  
各種印刷物  
(ポスター・カタログ・マニュアル・チラシ・パッケージ・名刺等)

## 北九州カーボン印刷

福岡営業所  
〒812-0017  
福岡市博多区美野島3丁目18番17号  
TOWATAビル101号  
tel 092-473-2577  
fax 092-473-2587

本社・工場  
〒803-0835  
北九州市小倉北区井堀3-6-9  
tel 093-561-0707  
fax 093-582-5178  
e-mail kcp@jcom.home.ne.jp

円という巨額の予算を伴う事業によって、このツケを子孫に残したくない。皆さんはどう思いますか。(水城ヶ丘在住)

※資料等の準備のつごうがあまりありません。なるべく早めにお申し込み下さい。

### 『ミュージカル・ダンス映画を楽しむ』

7月はいよいよ暑くなります。冷房のきいた部屋で、大画面52インチTVで、華麗なダンスのミュージカル映画を楽しみましょう。

- ・7月11・18・25の各水曜10時から、13・20・27の金曜14時から。
- ・当会事務所(戒壇院の北方200m)で。
- ・毎回2000円。

※予定している作品はF・アステア『恋愛準決勝戦』、G・ケリー『雨に唄えば』、『パリのアメリカ人』、さらには『略奪された七人の花嫁』、『ウエスト・サイド物語』など。ご希望次第では、ほかにも用意があります。